千葉県新聞

吉更町立
共栄中学校
2年A組10番
櫻井蒼士

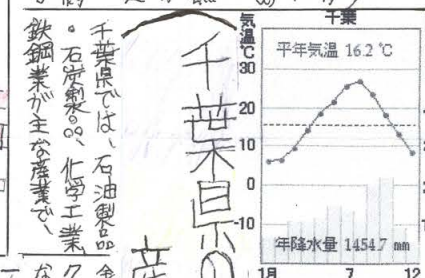
夏は涼しく、冬は暖かい?! 勝浦市

テレビニュースなどで、猛暑日がなく夏でも涼しい町である勝浦市が注目されていたので調べてまとめた。また、千葉県の有名な物などが気になったので、調べてまとめた。

全国的に有名な太平洋沿岸の勝浦市。冬も暖かい町として注目されている。夏でも涼しい理由は、黒潮の水面温度が二十五度を上回る猛暑日が記録される中、百十年間猛暑日がない涼しい町として注目されている。五度程度で、南方向からの風が冷やされて流れ込んでくるから涼しいと言われている。勝浦市は、カツオの水揚げ高を誇っている。

また、勝浦タンタンメンや、ざんぎが焼きなどが有名で、かつうら海中公園・海中展望塔がある。海中展望塔では、海底に広がるサンゴ礁の海と、色鮮やかな魚が見渡すことができる超人気スポットがある。他にも勝浦市では、約三万体の雛人形を飾る「かつうらビックひな祭り」などのイベントを中心に年間多くの観光客が訪れている。

このような、勝浦市にしかない場所や食べ物がたくさんあり、夏も涼しく、冬も暖かいので年中楽しめると思う。

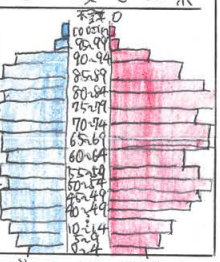


千葉県の面積、人口はどのくらい?

千葉県の面積は五千百五十八平方キロメートルで、日本の中では、28番目に広い県である。五千百五八平方キロメートルある中でいちばん広い市は、市原市で三百六十八・二平方キロメートルとなっており、千葉県の面積の七・一%の割合となっている。

次に人口です。千葉県の人口は、六百二十七万四千六百七十一人で日本の中で六番目に多い県である。

このような人口の中で一番人口の多い市は、千葉市で九十七万五千二百十人と最も多く、全体の十六%をしめている。



千葉県の主な産業

千葉県では、石油製品。石炭製品。化学工業。鉄鋼業が主な産業で、金属製雪氷ベッド、靴クリーム、合成石炭酸などの出荷額が全国で一位となっている。

商業・工業いずれも全国トップクラスとなるバランスの取れた活動が行われている。また、千葉県は全国有数の農業県であり、ニンジンやサツマイモ、キャベツの栽培のほか水稲や植木、畜産、ハウス栽培などが盛んで、温暖な気候と豊かな大地に恵まれているため、千葉県はバランスよく農業を行っている。水産業では、太平洋海域を有し、多種多様な漁業により、さまざまな魚介類が水揚げされている。スズキ類やキンメダイ、イセエビ、アワビ類、イワシ類、サバ類などが全国上位に位置している。

千葉県はピーナッツが有名?!

国内産のピーナッツの七十五%が千葉県産であり、中でも八街市の生産量は全国一位。その理由のひとつがピーナッツの栽培に適している地形だからである。ピーナッツの栽培に適しているのは火山灰地で、関東ローム層である千葉は、とても適している。

ピーナッツの脂質は、血圧を下げる働きがある。他にも、冷え性を予防したり、若返り、美肌効果がある。脳の神経細胞の働きを高め、脳の活動を活発にし記憶力の向上・脳の老化防止にも効果があるとも言われている。

千葉県の有名な地層?

千葉県にある地層の中で、屏風ヶ浦という地層がきれいで有名。屏風ヶ浦は銚子市、旭市に位置して、東洋のドーバーとも呼ばれる長大な海食崖。比較的柔らかい地層からできていて、下総台地が海の波によって削られた崖で、約十キロメートルにわたってできている。

編集後記

千葉県の面積や人口、産業について調べてみて細かいことがわかった。また、ニュースで話題になっていることや有名なもの、有名な場所についても知ることができてよかった。千葉県にいったときに勝浦市にいったり、地層を見たりしようと思った。